

8月定例教育委員会会議録

- 1 開催日時 平成27年8月19日（水）14時57分～16時19分
- 2 開催場所 武雄市役所 4階会議室
- 3 出席者名 教育委員：諸石職務代理者、古場委員、前田委員、河内委員、
奥川委員、貝原委員、岡本委員、森委員、犬走委員、浦郷教育長
事務局：諸岡こども教育部理事、牟田教育政策課長、徳永学校教育課長、
中尾生涯学習課長、西野文化課長、
吉牟田子育て総合支援センター長、杉原図書館・歴史資料館長、
山頭学校教育課参事、樋渡教育政策課教育政策係長、
野口教育政策課こども係長、諸岡スマイル学習課ICT教育係長、
前田文化課文化財係長
- 4 傍聴者数 なし
- 5 報道関係者 なし
- 6 議事録署名人の指名 【古場委員を指名】
- 7 前回会議録の承認 平成27年7月定例教育委員会会議録 【原案どおり承認】
- 8 教育長の報告 前回以降の報告
 - 1 組織改編について
 - 2 報告
 - (1) 児童・生徒の活動について
 - (2) 教職員について
 - (3) 校舎等の改修について
 - 3 評価委員会について
 - 4 新しい学校づくりについて
 - (1) 東洋大学での第二次検証報告について
 - (2) 官民一体学校の申請受け付けについて
 - 5 その他
 - (1) 土曜日等開校について
 - (2) 含珠焼の寄贈、贈呈式について
- 9 議 事
 - (1) 提出議案
 - 第18号議案 武雄市教育委員会公印規程の一部を改正する規程 【原案どおり議決】
 - 第19号議案 武雄市伝統芸能まつり開催事業補助金交付要綱 【原案どおり議決】
 - 第20号議案 武雄市教育委員会点検評価報告書について 【原案どおり議決】

(2)協議事項

- ① 職員録（H27. 8. 1）
- ② 放課後児童クラブ
- ③ 市内保育園等施設一覧
- ④ 子育て支援サービス等一覧

10 各課等からの報告

11 次回開催日程について

【平成27年9月24日（木）15時～ 市役所4階会議室】

12 その他

13 閉会

14 会議録

午後2時57分 開会

○職務代理者

皆さんこんにちは。夜に虫の音がだんだん高くなってきました。朝晩も涼しいですが、より一層、暑さをしのぐ光景と音が聞こえてくるようでございます。

では、8月の定例教育委員会を始めたいと思います。よろしくお願いいたします。

では、議事録署名人の指名でございます。今度は古場委員さんでございます。

どうぞよろしくお願いいたします。

次、前回の会議録の承認でございます。何かございましたらお願いいたします。いいでしょうか〔「なし」と声あり〕。

そしたら、訂正なしと認めます。記録のとおり承認いたします。

では、教育長の報告でございます。

○教育長

では、報告をいたします。

ダブルヘッダーでちょっと頭も沸騰している部分がありますが、まず、皆さん御存じのとおり、8月1日付で組織改編がなされました。冊子9ページをごらんいただきたいと思います。

新しい市長になりまして、その3本柱の一つとして「子育て・教育」という大きな柱を出されているわけであります。その方針に沿っての年度途中での大規模な組織改編でございます。事務局席も職名、担当いろいろかわっておりますので、自己紹介で皆さんに御紹介をしたいと思います。

なお、こども教育部長については、ちょっと東京のほうに出張しておりまして、きょうは欠席をいたしております。

〔～事務局職員の自己紹介～〕

○教育長

報告の途中でしたけれども、紹介していただきました。

「世界一行きたい学校」ということもありましたが、先ほどとも絡みますが、移住まで考えますと、「世界一子育てしたい町」でないと移住したいとまでは思われなと思うので、その中身をどれだけ高められるか、新しい組織体制で頑張っていきたいと思っております。

報告をいたします。座って失礼します。

まず、児童・生徒の活動でございますが、これまでのところ大きな事故、問題行動等もなく、全体的に落ちついた生活ができております。各学校、家庭、地域での周到的な指導や気配りのおかげだと感謝をしております。

それから、雄武町の児童交流、いろは島キャンプなど体験活動も所期の目的を達成して無事に終了いたしております。

また、御承知のとおり、16日の「風の声がきこえる」公演にも37名の児童・生徒が参加していたようであります。見事な演技とともに交流を深めてくれております。

教職員については、服務上、大きな問題はありません。最近ちょっと交通被害事故が多発しているので、注意を呼びかけております。

7月30日は北方小学校の公開授業研究会がありまして、非常に充実した研修会になっておりました。

それから、校舎等の改修について、夏休みは校舎等の工事の時期でもあります。武雄小学校の外構工事、それから北方小学校、武雄中の体育館などを進めているところです。

それから、きょうの資料（その2）のほうが評価委員会の評価報告書となっております。昨年度の事業等について評価委員会を開催してもらい、この報告書をいただいております。後で若干説明があると思いますが、最後の28ページをちょっとお開きいただきたいと思います。

細かな評価項目については省かせていただきますが、この意見書の中に、28ページの下から8行目の「一つは、適切な目標値の設定を図っていただきたい」と。それから、3行目に「二つには、評価をもとにしたPDCAサイクルの確立を図っていただきたい」と。それから、29ページには「三つには、スマイル学習、プログラミング教育等の先進的な事業については、しっかりとした検証を行い、これからの教育行政に活かしていただくこと」、その大きな3項目の意見書をいただいております。当然のことでもありますので、ここを生かして、来年度ということじゃなく今からでも生かしていきたいと思っております。9月議会に報告をいたします。

次に、先ほど話合っていました、新しい学校づくりについてであります。

東洋大学での第2次の検証報告をいただく予定にいたしております。今回はかなり詳しい報告になろうかと思っております。その報告に基づいて、今後の施策を立てていきたいと考えております。

それから、先ほどの官民一体学校についての各小学校区ごとの申請を受け付けることになります。先ほどのいろんな御意見等を生かして進めていきたいと考えております。

そのほかに、夏休み中ではありますが、土曜日等の開校で大体、小学校、中学校で3日、4日というところと、五、六日ぐらいはというような夏休み中の登校が予定されておりますので、暑さ等に注意を払いながら見ていきたいと思っております。

きょう実は部長が欠席なんですが、西川登の小田志の^{がんじゅやき}含珠焼という幻の焼き物があるそうですが、それを贈呈していただくということで、今、受け取りに行っています。お楽しみにしていただきたいと思います。

それから、現在の「武雄の大砲を見に行こう」という展覧会をしているわけですが、非常に深い内容になっておりまして、さらに多くの方々に見ていただきたいと思っております。

間もなく議会も始まりますので、さらに緊張感を持ちつつ進めていきたいと思っております。

以上、報告いたします。

○職務代理者

ありがとうございました。

何か教育長の報告に対して御質問はございませんか〔「なし」と声あり〕。

ないようでしたら、次、議事に移りたいと思います。

まず、提出議案が第18号議案と第19号議案がございます。1つずつ審議していきたいと思っております。

まず、第18号議案の提案をお願いいたします。

○教育政策課教育政策係長

2ページ、第18号議案 武雄市教育委員会公印規程の一部を改正する規程について、議案書により説明。

○職務代理者

公印規程の一部改正に対する提案でございます。何かございましたらどうぞ。

こんなものは全く私はわかりませんので、的外れな質問かも知れませんが、この電子公印というのは人からとられるということはないんですか。

○教育政策課教育政策係長

通常、公印という判子ですね。その公印を押すというのが基本でございます。住民票とかそういったのに教育長の印鑑を示す場合に、印刷した電子公印ということで、登録をしとかなないと効力を発揮しませんので、今回登録を行うということです。

○職務代理者

パソコンに何かするのですか。

○教育政策課子ども係長

市役所のほうは、例えば住民票であるとか、税金の納付書であるとか、大量に文書を出す場合に一つずつ印鑑を押すのが非常に大変で、市役所の横に電算センターという専門の機関がありまして、そちらのほうからデータが送られてきまして、もう印刷したものとして書類が出てくるといような仕組みになっております。そのようなものを、今回、保育、医療関係で年間何千枚という文書を出す必要がございますものですから、電子的な印影をもって証明としたいということになります。

○職務代理者

ありがとうございました。いや、つい最近のいろいろな不正アクセスで、いろいろと盗まれた、どうだということになっていたもんですから、全然わからなくてちょっとお尋ねしたところでした。

そしたら、第18号議案について、何かほかにございませんでしょうか。よろしいでしょうか〔「はい」と声あり〕。

では、異議なしと認めて、原案のとおりに可決いたしました。

次、第19号議案の提案をお願いいたします。

○教育政策課教育政策係長

3 ページ、第19号議案 武雄市伝統芸能まつり開催事業補助金交付要綱について、議案書により説明。

○文化課文化財係長

4 ページ、第19号議案 武雄市伝統芸能まつり開催事業補助金交付要綱について、議案書により補足説明。

○職務代理者

では、第19号議案についてでございます。何か御質問ありましたらどうぞ。

○A 委員

この武雄市伝統芸能まつりは見せていただいたことがございますが、特別に大きな事業というのはこれからもないんじゃないかと思っておりますが、この補助金の額で特に限度額というのは設定していなくてもいいんですか。今までにも限度額は設定されてなかったですが、これから新しく協議会のほうに補助をされる場合、特に限度額の設定は必要じゃないかどうかということです。

○文化課文化財係長

協議会のほうでも独自に文化庁に補助金を申請したり、あるいは御自分たちの財源をつくる努力というのはなさっておられます。ただ、それだけでは足りない部分がありますので、

その分に対して補助金を市のほうから手当てをするということで、特に上限についての考えは今のところ持っておりません。

○A 委員

大体どのくらいの額ですか。

○文化課文化財係長

予算の範囲内ということになっております。今年度については43万円を当初予算で計上しております。

○A 委員

はい、わかりました。ありがとうございました。

○職務代理者

ほかにございませんか。よろしいでしょうか〔「はい」と声あり〕。

では、原案のとおりに決することに異議ありませんでしたので、原案どおり可決いたします。

じゃ、今後どうぞいろいろと手続等も御指導いただいて、よろしくお願いいたします。

では次に、協議事項に入りたいと思います。

協議事項で、9月議会提出の教育に関する報告と、もう1つ、きょう新たに議案が先ほど配られたと思います。この2つになりますので、御了承ください。

まず最初に、9月議会提出の「教育に関する報告」についてお願いします。

○教育政策課教育政策係長

5ページから7ページ、協議事項 平成27年9月議会提出「教育に関する報告」について、議案書により説明。

○職務代理者

7ページは、これは配付されるんですね、こういう行事をやったということ。

○教育政策課教育政策係長

はい、そうです。

○職務代理者

今の議会提出の「教育に関する報告」について、何か御質問ありましたらどうぞ。よろしいでしょうか〔「はい」と声あり〕。

では、原案のとおり可決いたしました。

では次に、追加議案をどうぞお願いいたします。

○教育政策課長

協議事項 武雄市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について、別紙により説明。

○職務代理者

家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例ということです。何か質問がございましたらどうぞ。

〇〇委員

この辺の文章の「てにをは」はこれでいいのですか。鍵括弧とか括弧で「、」が来たりなんかしてるけど、これでいいのですね。

〇教育政策課長

こちらのほうはきちんと法制審査委員会にも通しておりますので大丈夫です。

〇職務代理者

よろしいですか、今の。これでよろしいでしょうか〔「なし」と声あり〕。

では、原案のとおりによろしいでしょうか〔「はい」と声あり〕。

では、原案のとおりに可決いたしました。

では、報告事項でございます。

〇教育政策課教育政策係長

済みません、第20号議案の（その2）に分かれている分の報告を飛ばしていました。こちらのほうに戻っていいですか。追加議案で別にしておりましたので。

〇職務代理者

教育委員会（その2）についての説明でございます。

〇教育政策課教育政策係長

1 ページ～29ページ、第20号議案 武雄市教育委員会点検評価報告書について、議案書により説明。

〇職務代理者

この評価報告書について、報告の内容については私たちが訂正とかいろいろできませんけれども、何かお気づきの点等ありましたら。

〇A委員

ちょっと確認ですが、前回、6月24日に評価シートで、例えば、事業評価とか施策評価がBランクになっているのは、いや、これはAじゃないですかとかいっていろいろ意見を言って、きょう配っていただいた中には職員の施策評価がAになって、それで、評価委員さんの施策評価もAになっておりますが、これは委員会で委員の中からここはBじゃなくてAじゃないですかという意見がありましたということを踏まえたところで評価委員さんの評価につながっているということで、そこまでは前回、6月のときに教育委員会からこういう評価の修正というか、それがありませんということとは当然評価委員さん方も御存じの上で、これができているわけでしょう。

〇教育政策課教育政策係長

そうですね。前回、6月の定例教育委員会のときにこの評価シートを出していいかという

ことでお示しをしたところでは、その際に、教育委員会で指摘があった分については、訂正した分を評価委員会へ提出してまずし、説明の際にはその旨を報告しております。

○A委員

ありがとうございました。

○職務代理者

ほかにございせんか。

○D委員

28ページ、29ページの意見書にありますように、先ほど教育長もおっしゃっていただきましたが、この3つの内容については、教育委員会として前向きに今後の対応を検討していかなくてはならないと思います。

しかしながら、現段階では、例えば、計画の策定に関しても、ちょっと事務局任せと言ったらあれですけども、例えば、幼保小の連携であればA評価となっていますが、今、まだまだできていないところが多いと、現状に即していないところがあると、前回お話をさせてもらいました。そういったところをどういうふうに、ここに書いてあるように「本来の目的に沿っていない目標値設定も見受けられるので」と、ここと合っているかどうかわかりませんが、それぞれの項目に対して、Aだったら、やっぱりよくなったんだと、Bだったら、まだまだだったんだと。例えば、保育園であれば保育の現場がそう思えるような評価になるというのが本来の姿ではないかと思います。

そして、2番目にもPDCAサイクルの確立とありますが、PDCAとなると、昨年どういうことをやったという結果をもとに、ことしどういうことを取り組むと、去年はこれがB評価だったので、それに対してこう取り組んでBがAになったよということだと思えます。

今の現状のシートであれば、あと、こういう打ち合わせの中身といいますか、なかなか突っ込んでこのことに対して協議ができない状況にあるので、ぜひその協議ができるような場というか、仕組みというのを確立するのが必要ではないかと思いますが、いかがでしょうか。

○職務代理者

では、D委員さんの今の提案に対して、ほかの委員さん方どうでしょうか。

○C委員

D委員の意見については私も賛成をいたします。というのが、今までの評価の教育委員会での我々の見方というのは、本当におぎなりの方向が多かったんじゃないかと。そういった点では、今後どのようにこの内容について検討していくか、課で持ち帰って検討して、次回か次の会議ぐらいに回答をお願いしたいと思います。

○職務代理者

D委員さんがおっしゃることは、またこの委員会でもということですか。

OD委員

委員、教育委員会も我々も含めてですね。もちろん事務局の方々がいろんな素案をつくっていただくことになるかなと。それは大綱にしてもそうですけれども、素案をつくっていただくことになると思いますが、やはりそれに対して一つ一つを詰めていくとすると、とても1時間、2時間で終わるものでもないと考えています。そうなった場合に、例えば、それを事務局と教育委員——もちろん皆さんお忙しいので、出れる人、出れない人がいると思いますが、そういう会合というか、じゃ、何ができるんだということについて打ち合わせができるような場というのが必要ではないかと考えています。

それと、ちょっとこの評価シートもあれですけども、対象項目が余りにも多いような気がします。何となくですけども。やはり人間の数も決まっていますので、取り組める数量も決まっているので、基準はあると思いますけれども、できるだけポイントを絞って施策を打つ。マンパワーの集約といいますか、問題解決に向けた取り組みというのをもっと明確にいただければ、わかりやすくなるのではないかなと考えております。

○職務代理者

今のは、もう少し委員さん方から。こういうふうに検討をするということでの意見を出してもらっておりますが、ほかの委員さん方はいかがですか。

そしたら、ちょっと意見が出ないようですけども、この評価をいただいて、そして、この評価に対して各課からどれかポイントを絞ってでも、これに対してはこのような取り組みを今からはしていきたいという考えを言ってもらうだけでもいいんですか。

○教育長

ちょっといいですか。

○職務代理者

教育長どうぞ。

○教育長

幾つか理解しておってもらわないといけないことがあるんですね。この項目は武雄市の教育に掲げている項目ですよね。毎年恒例として、きちっと仕事としてやらないといけない部分も含むと。それから、今やっているように、新しい施策についても当然評価の対象にしないといけない。そういうポイント、ポイントで評価していいと考えるか、あるいは武雄市教育、それぞれ職員が課題を持ってやっているわけですから、それを全部載せるかということですね。そういうのが1つ。

それからもう1つは、始まって以来、いわゆるこれは26年度、前年度の評価になって、これをどう生かすかというのが非常に悩み続けてきたところでもあるんですね。変えられるところは今でもやっていこうという気持ちはあるんですけども、実際に今年度の教育方針は別にあるわけです。ですから、その評価とそれに対するPDCAサイクルをどうつくるかと

いうのは非常に難しい部分は確かに事務的にはあります。

それからもう1つは、ことしも1番目の項目として適切な目標値の設定と。先ほどの幼保小が今これぐらいなのにAなのかという見方もありますが、係、担当として、これぐらいの目標で今年度はやっていこうという構えでやって、それについてはAなんだという項目も多いわけですね。ですから、そういう面では客観的な指標としてどういう指標を持つかと。具体的な数値をできるだけ入れてという方向でやってきているわけですが、非常にたくさんの課題があるのは事実です。ただし、おっしゃったように、できない理由を言っているわけじゃなくて、どう変えたほうがより有効な評価になるのかということは、大分改善はしてきたつもりですけれども、さらに検討していかなければいけないと。

確かに膨大な量でもありますし、よそのも参考にしながらやっているわけですが、御指摘の点はわかりましたので、また事務局でも検討したいと思います。

○職務代理者

そうしたら、事務局で検討をしていただくということでよろしいでしょうか〔「異議なし」と声あり〕。

では、この報告書を議会に提案していいかどうかということでございます〔「異議なし」と声あり〕。

そしたら、お願いいたします。では次に、報告事項に移りたいと思います。

○教育政策課長

8ページ～13ページ、報告事項について、議案書により説明。

○職務代理者

報告事項でございます。何か御質問ありましたらどうぞ。

○こども教育部理事

今、報告をさせていただきましたけど、その中で、放課後児童クラブについて若干補足をさせていただきたいと思っています。

実は平成27年4月、今年度から利用者の対象学年を小3から小6、いわゆる小学生全般まで拡大をしたということで、支援員の数についてもかなりふえてきているというのが実態でございます。ただ、利用者の数としまして、実数的には昨年度と比べれば2割から3割弱ふえてきているという状況でございます。

あと、小松市長の公約の関係でございますけれども、やはり児童クラブの時間の延長というものを掲げておるわけでございますが、ここについては、いろいろ議論はいただいているところでございますけれども、やはり現実的に就労等でどうしても困っていらっしゃるというのですかね、こういう方がおられるのも事実ということで、ここの部分、いわゆるニーズと言われるものですが、ここのところに対しては何らかの手だてを早急にする必要があるというのが市長の思いでもあると考えております。こういうこともございまして、8月に

こども教育部という形になっております。ぜひその成果といいますかね、これを生かしていくという意味からも、早目に準備を整えながら対応していきたいということで作業を進めているということでの御報告の補足とさせていただきたいと思います。

○職務代理者

ありがとうございました。

そしたら、報告についてはよろしいでしょうか〔「なし」と声あり〕。

では次に、各課からの報告に移りたいと思います。

まず、教育政策課長どうぞお願いいたします。

○教育政策課長

15ページ～16ページ、1行事報告、2行事予定について、平成27年8月 定例教育委員会報告事項により説明。

○職務代理者

ありがとうございました。

学校教育課、それからスマイル学習課まで学校教育課長どうぞ。

○学校教育課長

17ページ～19ページ、1行事報告、2行事予定、3寄附採納について、平成27年8月 定例教育委員会報告事項により説明。

○職務代理者

ありがとうございました。

では、生涯学習課長どうぞお願いします。

○生涯学習課長

20ページ～22ページ、1行事報告、2行事予定について、平成27年8月 定例教育委員会報告事項により説明。

○職務代理者

ありがとうございました。では、文化課長どうぞ。

○文化課長

23ページ～24ページ、1行事報告、2行事予定、図書館視察等対応について、平成27年8月 定例教育委員会報告事項により説明。

○職務代理者

ありがとうございました。

では、図書館・歴史資料館長お願いいたします。

○図書館・歴史資料館長

25ページ～26ページ、1行事報告、2行事予定、図書館視察対応について、平成27年8月 定例教育委員会報告事項により説明。

○職務代理者

ありがとうございました。

では、各課からの報告について何か御質問がありましたらどうぞ。

○F 委員

今も少しお話が出たんですけれども、中学生の職場体験というところで、相手方の企業様はどういった基準とかで選ばれるのかなと思ひまして。

○学校教育課長

学校によってやり方が若干違うところもあるんですけれども、まず、子どもたち自身がどういう職場に行きたいのかというアンケートをとります。まず、事前に職員がアポイントをとっておいた後、できるだけ自分の校区内の受け入れ先企業のほうに子どもたちにアポイントを改めてとらせまして、こういう日程で来たいんですけれども、どうでしょうかという形で、子どもたちが開拓して広げていくという形をとっております。

ただ、どうしても図書館とか宇宙科学館とか消防署とか武雄にしかないところに関しましては、自分の校区外のところにも行くような形はとっているところです。若干学校によってやり方が少し違うところもありますけれども、大体こういう形で、子どもたちにアポイントをとらせて職場を決めさせるという形をとっているところが多いようでございます。

○F 委員

ありがとうございます。

○職務代理者

いいですか。ほかに何かございませんか。

○E 委員

23ページの9月26日、27日、土日の優秀映画鑑賞会、この内容についてちょっとお尋ねしたいんですけど、こういった内容のものですか。

○文化課長

今井正監督の1950年代の白黒映画でございます。

○E 委員

えっ、白黒映画。これは誰を対象にして、こういう鑑賞会をしているのですか。

○文化課長

今井正監督の映画特集でございます。チラシを持ってくればよかったんですが。

○E 委員

そしたら、この今井正監督という方の映画を鑑賞会にというのは、どういう経緯で、どのような方を対象にこの白黒映画をされるんですか。

○文化課長

文化会議のメンバーでお話し合いをされて決まっていると思いますが、私も8月に来たば

かりで、ちょっとそこまで中身については詳しくわかりませんので、次回にでも説明したいと思いますが。

○E委員

そういうことではないんですけれども、武雄は映画館とかないので、佐賀とか他に行かなくても文化会館で映画が見れるならば、私は「みんなの学校」という映画を見に行っただけなんですけれども、子どもたちにもこういう映画を見てほしいとか、何かそういうのを紹介していただけたらいいなと。親子で文化会館で映画を見となれば、そのために教育委員会もちょっと協賛しますよみたいな形をとったら、やっぱりせっかく何か——この作品も確かにすばらしいとは思いますが、何かもう少し役に立つというか、意図を持った鑑賞会というのをされた方がいいんじゃないかなと思いましたので、内容をお聞きして、そういった形でせっかく映画がその文化会館で見られるなら、そういった形の映画を御紹介してほしいなというのを言いたかったです。

○職務代理者

文化課で検討されて市民対象ですから、意図を持って計画をされているんじゃないかとは思いますが。しかし、今の意見も本当に参考になるなと思います。

○E委員

よろしくお願いします。

○職務代理者

本当にこの辺の人たちは佐賀まで行くということになるから。教育長お願いいたします。

○教育長

確かに御意見はお聞きました。これは担当で勝手に決めているんじゃなくて、毎年やっているわけですが、文化協会に一応事業としておろしてありますので、この優秀映画鑑賞会、名画でありますので、見に来られる方は結構多いみたいですね。ですから、その中で今年度はこういうのということを決めてもらってやっているというところですね。

確かに今の御意見も、子どもたちというのも将来的には考慮されていいことかなと思います。その辺は今後検討してください。

○職務代理者

では、ほかにございせんか。

○A委員

15ページの8月28日に県教育長との意見交換会というのが武雄市役所であるようになっているんですが、これは以前に教育長との意見交換会が教育庁の人事異動等で延期になったのかなと思っておりませんが、これはテーマか何かを決めて意見交換をされるんですか。

それと、市役所のほうは誰が出られるかをちょっと教えてもらえたらと思います。

○教育政策課教育政策係長

8月28日の市役所、これは会場を県内で5カ所に分けて、県の教育長がかわられたということで、例年10月にやっているのを前倒しで意見交換会をするということです。会場を貸してくれないかということで4階会議室を会場としています。出席については、教育長が出席するということです。

テーマについては、事前に何かありませんかということで各教育長さんにお聞きして集めたものを今回意見交換会で話されるということでもあります。

○教育長

県の教育長がかわられて、顔合わせみたいなもので、杵西地区の教育長との懇談会でも、よその地区は大体終わっているみたいですけども。時間も1時間ぐらいじゃなかったですね。だから、そう突っ込んだ話はできんかもわかりません。

その前日の26日の県全体の教育長意見交換会が学力向上についての話し合いになっておりますので、25日が公表の期日ですので、それに基づいて報告があると思います。

○A委員

ありがとうございました。

○職務代理者

ほかにございませんでしょうか。

簡単なもので、ちなみにですが、文化課長さん、宇宙少年団九州合同キャンプというのは、宇宙に関して学ぼうという子どもたちは武雄市にどのくらいいるんですか。

○文化課長

今、私が宙に覚えていません。ちょっと確認をします。

○職務代理者

いや、いいですよ。ただ、武雄市は宇宙科学館も持っているし、また、今は宇宙に対するいろいろな話題も上がっているので、どのくらい武雄市でいるのかなと思って、ちょっとお尋ねしたところですから、また何かの機会でお示してください。

○文化課長

はい。

○職務代理者

それからもう1つ、館長さんにお尋ねですが、夏休み宿題お助け戦隊！に対して、子どもたちはどのくらい来ていますか。

○図書館・歴史資料館長

数は数えておりませんが、図書館のほうではレファレンスのカウントをしておりますけれども、かなりたくさん来ております。司書が腕章をつけて、すぐそこに子どもたちが来て、いろんな本を探してあげたり、あるいは調べ方を教えてあげたりやっていますので、かなり活用はされていると思います。

○職務代理者

ありがとうございました。

ほかにございませんでしょうか〔「なし」と声あり〕。

ないようでしたら、これで締め切って、次に、次回開催ですが、9月24日3時からです。9月24日3時から、子ども教育会議の後です。よろしいでしょうか。

その他でございませんでしょうか。

○D委員

先ほど教育政策課長のほうから御報告がありましたけれども、22日の那須先生の講座ですけれども、私ども保育部会でも楽しみにしている講演であります。幼児教育の第一人者と言っても過言ではない有名な先生なんですけれども、簡単に言えば、保育園、幼稚園にいる子どもたちが遊びの中でどのような学びを経験しているか、その学びがどのように小学校につながっていくかという、まさに保小連携といったところをわかりやすく話をしていただける先生ですので、保育部会も当然ですけれども、できれば小学校の先生たちも来ていただきたいなど。時間があられるようであれば、委員の皆様にもぜひお越しいただければなと思っています。

○職務代理者

今の話だと、幼保小連携だと、小学校のほうにもこんなのは行っているんですかね。

○学校教育課長

校長先生を通じて、小学校に配付をしております。

○職務代理者

ありがとうございました。

ほかにございませんでしょうか。突然、今のその他ですが、子育て総合支援センター長、初めて御出席ですが、何か一言ございませんか。

○子育て総合支援センター長

今、D委員が言われたことだったら私も十分言えるんですけど、いや、初めて参加させていただきまして、ああ、こういうことが教育委員会の中で行われているんだなというのをきょう初体験をいたしまして、協力できることはサイドからしっかり協力していきたいと思っています。

○職務代理者

どうぞよろしくお願いいたします。済みません、突然に振りまして。

そしたら、ほかに何もございませんでしたら、おかげさまで夏休みのいろいろな行事等を無事終えようとしております。これもそれぞれの皆さん方のいろいろな御配慮、御指導のおかげだと思います。あと少し夏休みが残っております。どうぞよろしくお願いいたします。

それから、機構改革でより大世帯になりましたので、報告、連絡、相談、それに確認とい

うのをしていただきまして、どうぞ武雄市の教育がスムーズに進みますようお願いをしたいと思います。

まだ残暑が続くようでございますが、健康と安全に気をつけてどうぞ今後ともよろしくお願いいたします。

これで8月の定例教育委員会を終わりたいと思います。ありがとうございました。

午後4時19分 閉会